

実行委員長より



みなさまこんにちは。今年度「はばだけ!!サンサンゆめまつり」の実行委員長を務めさせて頂いた皆さま、生活介護事業太陽の武藤(ぶとう)と申します。

今年度「はばだけ!!サンサンゆめまつり」は17回目を迎えます。障害者センター開所から現在まで毎年おまつりを開催できるのもたくさんの方々のご協力のおかげです。ありがとうございます。

今年は、今まで築き上げたおまつりの土台を継続しつつも、新しい取り組みへの挑戦も考えております。

まず、こどもコーナーでは初めての試みとなるNゲージ(鉄道模型)の展示を行います。そして、駄菓子屋では数多くの駄菓子や綿あめ、三角くじを取り揃えております。お子様はもちろんのこと、大人の方でも楽しめるのではないかと思います。

イベントとしては、今年は福引きを行います。ただ福引きをしていただくのではなく、より障害者センターを知っていただくために会場内を回って、「みる・かう・たいけんする」のスタンプを集めからの福引き参加となります。

体験コーナーは、よみよむコーナーやスヌースレンの他に今年は、福祉用具・車いす体験、ヘアメイク体験を予定しております。

そして、毎年ご好評いただいているステージイベントは、国分寺消防少年団による鼓笛隊演奏、つばさ音楽クラブによるコーラス、まつりバンドによる演奏、集まれ愉快な音楽仲間たちの音楽パフォーマンス、日本芸術高等学校によるフラダンスを予定しております。中ステージでの開催となりますので、天候に関係なく楽しめるのではないかと思います。

最後になりますが、この「はばだけ!!サンサンゆめまつり」を通して、みなさまに日頃の感謝の気持ちをお伝えするとともに、たくさん笑顔が見られるよう準備しております。職員一同、皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

実行委員長 武藤 真也

※当日は駐車場がございません。近隣の駐車場または公共交通機関をご利用のうえ、ご来場ください。

※まつり翌日10月21日(月)、国分寺市障害者センターは休館となります。予めご了承くださいませ。よう、お願い申し上げます。



たくさんの花や飾りを、自立訓練はばたきやつばさ交流サロンにいらっしゃった方に、協力いただいて作成しています。当日ここに飾られるかお楽しみに♪



国分寺市障害者センター入り口に掲示しているポスターは、自立訓練はばたき、ケアホームひかりのご利用者に協力いただいて作成しました。



チラシを生活介護事業太陽・自立訓練はばたき利用者と一緒に、準備をしています。近隣のポスティングも活動で行っています。



☆万葉の里夏号より法人内の事業を順に紹介しております。今回は、就労継続支援事業B型になって10年を迎えた「どーむ」と、開設10年を迎えた「共同生活支援事業所万葉の里」をご紹介します。

就労継続支援事業 B 型どーむ

どーむ は『働夢』！

どーむは夢を持って働く皆さんを応援する場所です。
責任感を持ち、働くことの喜びが感じられる瞬間を持てるように支援し、
仲間とともに成長できる場を提供します！

どーむの主な活動



喫茶
いずみ

◎喫茶いずみ (調理・接客・配膳・下膳・食器
洗い・レジ打ち)



スイーツ
いずみ

◎スイーツいずみ (シフォンケーキやクッキー等の
焼き菓子製造・販売)



きらっと

◎きらっと (市役所委託清掃)

どーむ

どーむでは、働きたいという夢と意欲を持った方々が力を合わせて働いています。

「喜んでもらえることが嬉しい」、「また来たいと思ってもらいたい」、そういった気持ちを込めて、笑顔でお客様をお迎えしています。

お客様からの「ありがとう」「美味しかったよ」が、どーむの大きなエネルギーとなっています。

仲間やお客様と触れ合いながら働くどーむでの時間が、利用される方の未来へのワンステップになっていければと思います。

(主任 伊藤 顕子)

どーむは今年で10周年！

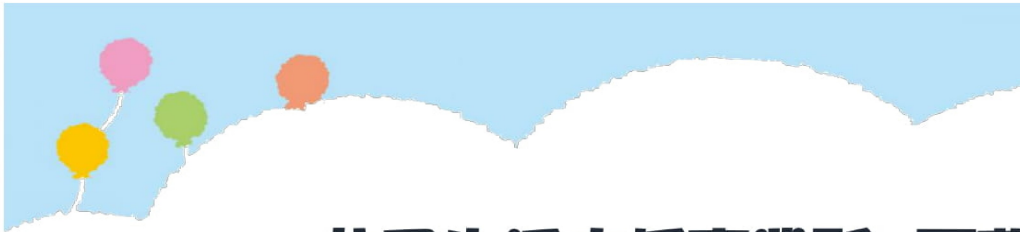


「通所訓練事業喫茶いずみ」から「就労継続支援事業どーむ」になって早いもので10年を迎えます。10年を振り返ると、さまざまな地域イベントへの出店や TV 局のインタビュー、ブルーベリーシフォンの金賞受賞…とたくさんの思い出が甦ります。中でもマルイへの出店は緊張も大きかったのですが、利用者さんもスタッフもわくわくが止まらず、がむしゃらに臨みました。地域と一体になれた高揚感は今でも強く残っています。

板山前理事長が「喫茶は障害者センターの顔」とおっしゃった言葉を大切に、どーむがさまざまな形で外に出て地域と繋がること、情報を発信すること、これらを利用者さんとスタッフが一緒に取り組むことを目標にして歩んできた10年。これからも障害者センターと地域をつなぐ架け橋でありたいです。

(通所支援 2 課課長 和田 朋子)





共同生活支援事業所 万葉の里 ケアホームひかり

グループホームとは

グループホームは「地域の中で暮らしていきたい」「住み慣れた街で暮らしたい」という、障害のある方々の思いからつくられました。グループホームは、施設ではなく一人ひとりの「家」なのです。集団の生活ではなく、「個人の暮らし」があり、みなさん自分のペースでそれぞれの生活を実現しています。

○利用対象者

知的障害及び精神障害、身体障害のある方。原則として週5日、日中の通所先があり、集団生活が可能な方。

○現在 12名の方が生活しています。

サービス内容

- ◆**食事**…朝食と夕食をホームにて提供します。栄養面や、みなさんの状況に配慮した美味しい食事を用意します。
- ◆**日中活動支援**…日中の通所先や職場に通勤するときは、連絡や調整を行いながら、楽しく活動に行けるよう支援しています。
- ◆**その他**…クリスマス会、花見等季節行事、毎月の誕生日会など、利用者のみなさんと話し合っってイベントも行っています！

ケアホームひかりで大切にしていること

「(入居者のみなさんが)

安心して暮らせること」

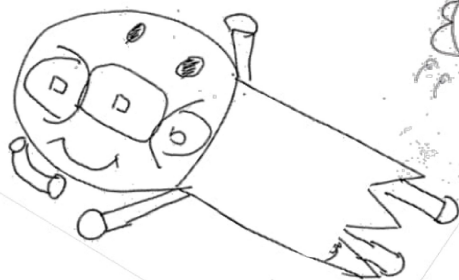
プライバシーの確立、住みやすい環境づくり、一人ひとりのニーズの実現を目標にしています。ひかりではみなさんの持っている力を活かせるように、「できない」ことを手伝うのではなく、「できる」ための支援をしています！

ケアホームひかりは今年10周年を迎えました。10年間で築いた土台の上に、10年後、20年後も入居するみなさんが安心して暮らせる、明るく楽しい家を作り上げていきたいと思えます。

(主任 鴨下 雅己)

ケアホームひかり
10周年おめでとうございます。

みしめで
11よと
カラオケ
11をたひ。



Thank you!
ひかり
Go go!
しゅうに2月
ひかりで
おめでとう
ケアホームひかり
仕事をがんばります。
おめでとうござります。



令和元年度 国分寺 市民福祉講座

身近にひそむ暮らしのトラブルに 巻き込まれたら

～弁護士から見たトラブル解決のヒント～

東京TSネットは、トラブルに巻き込まれた障害のある方を、多職種ネットワークで支え、障害の有無にかかわらず誰もが地域で安心して暮らせる仕組みづくりをしています。当日は、東京TSネットの活動や、私たちの暮らしの中でおこるさまざまなトラブルについて、対応や解決のヒントを話していただきます。

【日時】

令和元年10月26日(土) 14時～16時

【講師】 中田 雅久氏

(多摩の森綜合法律事務所 弁護士
東京TSネット共同代表理事)

【場所】

国分寺市障害者センター
2階多目的室

【申込期間】

10月2日(水)～10月25日(金)

【参加費】

無料

【申込み】

地域活動支援センターつばさへ電話
またはFAXにて申し込みください。

TEL 042-321-1113

FAX 042-321-1207

国分寺マルイ様より

「ご寄付いただきました

生活介護事業太陽が行っている東京経済大学尾崎ゼミコラボ事業では、国分寺マルイの方にもご協力いただいで一緒に活動を行っています。

今回、国分寺マルイ様より、卓球セツトとバランスボールのご寄付をいただきました。今後、生活介護事業太陽の活動にて活用させていただきます。ご寄付いただき感謝申し上げます。



赤い羽根共同募金配分金を いただきました

いただきました

昨年度、赤い羽根共同募金地域配分を申請し、この度、東京都共同募金会より配分金をいただきました。

東京都共同募金会様をはじめ、国分寺社会福祉協議会様、そして募金いただいた地域のみなさまに感謝申し上げます。

今回いただいた配分金は地域交流事業のための備品整備として、簡易テント2張とウェイトを購入させていただきました。

今後、「はばだけ!!サンサンゆめまつり」や地域で開催される行事に参加する際に活用する予定です。

「ご芳志

令和元年7月1日～令和元年9月30日

・匿名ご希望様

多数のボランティアの方に「ご来所いただきました。みなさまのご芳志に、こころより感謝いたします。」

編集後記

編集担当者のつばやき

秋になり、日本ではラグビーワールドカップが開催されています。友人や家族にラグビー経験者がいること、先に放送されていたラグビーを題材にしたドラマを観ていたこともあり、テレビでの観戦を楽しんでいます。両チームの選手がぶつかり合うのを観るのはヒヤヒヤしたりもしますが、ワンチームで戦うこと、仲間を大切にすること、そしてノーサイドといった精神は、もしかすると組織で働くものとして、通ずるものがあるかなと素人ながら感じています。

さて、10月は毎年恒例となっている「はばだけ!!サンサンゆめまつり」が開催されます。今年はこのまで培ってきたものを大事にしつつ、新たな取組をいろいろと委員で考え、準備をすすめております。(詳細は4、5ページをご覧ください)

当日ご来場いただくお客さまに、ご利用者やそのご家族のみなさまに、模擬店出店や体験ブースなどご協力いただき関係機関のみなさまに、ボランティアのみなさまに、そして職員自身も「いい一日だったね!」と思える日になればと思っています。

総務課

弾正原あかね

発行所 郵便番号一五七〇〇七二

東京都世田谷区祖師谷三二一十七

ウエルドゥーラ祖師谷一〇二号室

特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

定価五十円